

BRIDGE

次代を創る

Create the Next Generation



ごあいさつ

皆様には、平素より県政各般にわたりご理解ご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響は、丸2年にも及ぶこととなっており、その間、医療福祉に関係する従事者の方には、治療、療養、ワクチン接種など最前線でご尽力いただいていることに改めて感謝と敬意を表します。あわせて県民の皆様にも感染症対策にご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。今後、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に、国、県、市との連携のもとに、落ち込んでしまっている地域経済の復活をはじめwithコロナ、afterコロナを見据えて通常の生活を取り戻せるよう県当局と連携を図りながら取り組んでまいります。

今後とも何卒、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。

岡山県議会議員 中塚周一

岡山県議会・地域公共政策セミナー

認知症サポーター養成講座として実施



『認知症とともに生きる人・家族とのパートナーシップ』と題して、コーディネーターに岡山県立大学保健福祉学部の佐藤ゆかり准教授をお迎えし、若年性認知症当事者でおれんじドア代表の丹野智文氏、笠岡市認知症介護研修センターセンター長(きのこ老人保健施設施設長)の宮本憲男氏、総社市保健福祉部 保健師の徳重萌花氏をパネリストに、認知症サポーター養成講座のカリキュラムに沿った内容でご講演いただきました。認知症当事者の丹野智文氏からのお話は、当事者としての悩み、困っていること、これからの思いなどを直接聞くことができ、大変貴重な機会となりました。

今年度、岡山県議会・地域公共政策研究会の幹事に選任され、セミナーの企画などに携わっており、かねてから認知症をテーマに県議会の皆さんと認識を深めることのできる機会を持ちたいと思っていたことを本セミナーで実現することができました。

受講した県議会議員は認知症サポーター養成講座修了者となりました。議員は、各地元での人間関係も広く、多くの方と接する機会や様々な相談を受けることもありますから、認知症への理解や当事者の思いなどを一人でも多くの方に伝えることができる知識を得ることができたことは、大変意義深く、心強いことだと思います。

